

美味楽Shop カフェ琳珈 (りんか)

芸術科目を専攻したお嬢さんが 生み出す手づくり料理の数々



週替わりランチ1,980円(税込)90分を爪の... 全16席のこじんまりとしたスペース、外から見ると普通のお家。しかし、ここは手づくりにこだわるクリエイティブ空間「カフェ琳珈」さん。

くに笑うお母さま。お嬢さんは園芸店に就職後、趣味でパンづくりに目覚め、コーヒーの学校にも通ったそう。

沢山の野菜と少しずつ何種類もの小鉢料理が楽しめる週替わりランチは、家庭料理、和食主体でやさしい味付け。

屏を開けてすぐ左の棚にある苔玉はお嬢さんの作品。観葉植物を初心者でも簡単に育てやすくアレンジされており、「最近、苔玉教室を開いて欲しいと言われて困っています」という程の人気です。

「緑が多くて空気がいいし」



木とレンガと緑で構成された可愛く上品な店内。隠れ家として使いたい

カフェ琳珈 住所：河内長野市上原町719-2 営業時間：9:30~18:00

じっくりゆっくり、顔の見える関係大切にもものづくり



今年春、河南町の葛城山麓で味噌や麴づくりの工房「下河内糴屋」を開いた志賀野恵さん。工房では地場産のお米や大豆を使って「じっくり、ゆっくり」。



Profile 志賀野恵 (しがのえ)さん プロフィール 1980年 大阪市生まれ。大学卒業後、食品メーカー勤務を経て世界を回る。帰国後、調理師として高齢者施設と保育園に勤務。



「子どもからお年寄りまで安心して食べられるものを、そして自分が食べるものを自分の手でつくりたい」と話す野恵さん。11歳の時に山村留学のためお母さんと大阪市内から千早赤阪村に転居。

1年後に帰国。旅先で知り合ったご主人と結婚、調理師に。そんな経験を経て、起業のきっかけとなったのは3人目の妊娠。

道具によっても全然違うものになるんです。最初は思い通りにいかなくて苦労しました。その道具、麴を寝かせる木製の「室」は野恵さんの手づくり。何度もつくり変えて現在5代目です。

産、または無農薬や有機栽培の材料を選んで、昔ながらの製法でつくりまします。実家の納屋をリフォームした河南町の工房で、お米を蒸し、大豆を煮込みます。

地場産の材料でつくる『下河内糴屋』の味噌と麴の甘酒 発売以来、大人気の商品。工房のほか提携販売店舗や地域のイベント、近鉄「汐ノ宮駅」近くにある自宅でも販売。

1/2 DAY TRIP 街じゅうがアートのテーマパーク 大阪 Metro 四つ橋線「北加賀屋」界限

街を歩くと倉庫や家の壁にカラフルな絵が描かれていたり、アートワークショップやパフォーミングアーツに出会えたり。

現代アートの触れるイベント続々 造船所跡地に建つアート拠点「O2」は、11/11(日)開催



「O2」は、11/11(日)には名村造船所大阪工場跡地に建つクリエイティブセンター大阪(CCO)で『すみのえアート・ビート2018』が開かれます。

- 問い合わせ：一般財団法人「おおさか創造千島財団」 Tel：06-6681-7806 ●河内長野からのアクセス：南海「難波」で大阪 Metro 四つ橋線に乗り換え「北加賀屋」下車

石川河川敷に古代ゾウの化石が残っているって本当ですか？

石川河川敷では1989年以来、古代動物の足跡化石や樹木の化石木が次々と見つかっています。発見者の一人である「富田林の足跡化石と化石林実行委員会」の林保夫さんに話を伺いました。

10/14(日)13~16時 「Topic富田林きらめき創造館」で100万年前の富田林と足跡化石や化石林などに関する短編映画を交えた公開講座を開催します。

- 問い合わせ：富田林市教育委員会文化財課 Tel：0721-25-1000 ●質問を募集しています！「ここになぜこんなものが？」「この由来は？」など、街の中でふと感じたクエスチョンをお寄せください。

Rental クッキングスタジオをご利用いただけます！ 河内長野ガスクラッシュモクッキングスタジオでは、レッスン日以外の平日(水曜日を除く)、地域の皆さまにご利用いただけるようレッスンを始めました。

ガス火でおいしく!! カンタン本格 Cooking 蒸し里芋と茄子の麴すたちあえ 材料 4人分 里芋.....8こ なす.....2本 すたち.....4こ 塩麹.....小さじ2 イタリアンパセリ

ホンモノはどれ？

9 8 7 4 1 2 5 3 6 応募方法 ホンモノの答え、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、本誌の感想要望などを明記の上、欄外の宛先「ホンモノはどれ？」係へハガキまたはファックスでご応募ください。

カヤックで水面散歩

カヤックをはじめて、約10年になりますが、きっかけは、自宅から車で約30分、自然の中にある奈良県のアウトドアショップにドライブがてら、グッズを見に行った時の事。店のすぐ傍には奈良吉野川が流れ、川原で気持ちよさそうに色とりどりのカヤックをしている姿を見かけたのです。